

賛育会 ニュース

SAN-IKUKAI News



Vol. 637
2016 Summer

社会福祉法人 賛育会
広報誌



夏に輝く笑顔の仲間

「熊本地震支援活動」を通じて

常務理事 西原良信



熊本地震の避難所の一つである益城町総合運動公園体育館は、指定管理者の熊本YMCAが避難所の運営を担っています。

私たち賛育会と縁があるYMCAの活動を支援しようと、地震発生直後からYMCA同盟、熊本YMCAと相談しながらスタッフ派遣や緊急支援募金などの取り組みを行ってきました。短期派遣スタッフ（概ね1週間程度）の公募をしたところ、30名を超える職員が手を挙げてくれました。それぞれの現場で余裕がない職員体制の中で、職員を派遣するということは、多くの職員が派遣職員の仕事をカバーし、協力体制を作って初めて可能になります。30名の職員を送り出すためには、数百人の職員の協力があってこそできることです。そこには、派遣されて現地にいく職員だけでなく、送り出す職員にも被災した方々の傍らに寄り添いたいという気持ちが溢れています。

「Share」とは、自分に余っているものを相手に差し出すことでなく、自分は自分でいっばいであるにもかかわらず、そこから切り出して相手に差し出すことです。

この「傍らに寄り添うこと」と「Share」の精神と行動こそ、もうじ

き100年を迎える賛育会を支えてきたものといえます。

「人のいのちは、すでにあるものを守ってゆくというものではない。日々つくってゆくものだ。今日つくったいのちも明日はこわれる。それゆえ、いのちは日々生み出すものである。」（宮城谷正光『孟嘗君』）

この小説は、阪神・淡路大震災をはさんで「神戸新聞」で連載され、大震災の後しばらく連載が中断されて、その後再開されて完結した作品です。エッセイ「孟嘗君の復活」の中で、連載が終わり、約半月後に出版される『孟嘗君』について、「神戸のかたがたは、どんな思いで『らん』になるであろうか。本になれば、わずかな行間になつてしまう、そこに万感があるのはわたしもおなじである」と宮城谷氏は述べておられます。

私たちは、被災地での支援に限らず、日々の私たちの現場の中や与えられている地域の中で、一人ひとりの利用者、患者、地域に住む方々に寄り添い、共にいのちを日々生み出し、新しい一日を創り出していく働きを積み重ねていきたいと願っています。そして、その積み重ねこそが賛育会の命そのものだと思うこの頃です。

介護福祉士資格取得を応援します！

～実務者研修受講料の全額貸与を始めます～

今年度から介護福祉士の国家試験を受験できる条件が変更になりました。認定されている学校を卒業する以外に、実務経験を3年以上積むことで昨年までは受験できませんでしたが、今年からは、それに加えて実務研修の受講が必須条件となりました。

この実務研修は、450時間の講習で構成されており、介護に関する知識・研修を網羅したものです。（受講するだけでも、サービス提供責任者や喀痰吸引ができるようになります）

つまり、450時間の勉強と3年の実務経験の2つが揃って初めて、介護福祉士が受験できることになるのです。これは、介護福祉士の資格の向上という意味では、とても大切なことですが、実際に受ける側としては、大変ハードルが高くなったと言えます。

450時間の講座に通うには、半年程度の時間が必要になります。仕事をしながらでは、通って受講することは難しいですが、通信制講座であれば合計で一週間程度のスクーリングを受講すれば講座を修了できます。しかし、この受講には15万円前後の費用が掛かります。

そこで賛育会では、介護福祉士資格取得を支援するために、経済面で支援することを決めました。具体的には、通信制講座の受講料を全額無利子で貸与いたします。

受講前に立て替えていただく必要もありません。しかも、一定の要件を満たすことで、返さなくてもよくなります。簡単に言えば、介護福祉士の受験資格を得たら5回以内に合格して3年間働き続けられれば返済が免除されます。皆さんの積極的なチャレンジをお待ちしています！詳しくは、各施設の管理課にお問い合わせください。

★賛育会では、介護福祉士資格取得支援の為、実務者研修の通信制講座の受講料を全額貸与します。

- ・貸与は、受講料のみの金額、交通費等は含みません。
- ・条件を満たした方は、返済の延期・免除が受けられます。
- ・対象は、賛育会職員で週4日以上勤務の者とします。（常勤・非常勤は問わない。また、特別の事情がある場合は応相談）
- ・同じ時期に申し込みが重なった場合は、実務経験3年以上の者を優先させていただきます。
- ・貸与した受講料の返済は、原則一括返済とするが、分割払いも相談に応じます。
- ・受講料の貸与は、一人1回までです。

実務経験の要件が満たされている方

年	2016				2017				2018				2019				2020				2021																
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	
① 支援						合格	介護福祉士取得後、3年間賛育会で就労した場合																								免除						
② 支援						不合格		合格	資格取得後、3年未満で退職の場合																								返済				
③ 支援						不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格	支援開始後、5回不合格の場合は支援金を返済
④ 支援						不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格		不合格		合格	3年間就労した場合は免除。 3年以内に退職の場合は、返済。
⑤ 支援						返済																															

実務経験の要件が満たされていない方

年	2016				2017				2018				2019				2020				2021																			
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6				
① 支援								支援開始 返済	介護福祉士取得後、3年間賛育会で就労した場合																								免除							
※支援開始より5年で返済義務が発生します。																																								
※合格した時点で返済期間に猶予(延長)が発生します。																																								
② 支援								支援開始 返済	資格取得後、3年未満で退職の場合																								返済							
③ 支援								支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		
④ 支援								支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済	3年間就労の場合は免除。 3年以内で退職の場合は返済。	
※合格時点で返済額を減額し、延長3年（2024年）																																								
※合格時点で返済額を減額し、延長3年（2023年）																																								
⑤ 支援								支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済		支援開始 返済

墨田区文花・立花地域の 社会資源をご紹介

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、たとえ介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、住まい、医療、介護、生活支援、介護予防がまとまって提供される「地域包括ケアシステム」を作る動きがすすんでいます。

認知症高齢者や単身高齢者等が増え、隣近所の助け合いが得られなくなっている高齢者が増えることが予想されます。今後はさまざまな担い手つながり、高齢者を支え合うシステム作り、まちづくりをしていく必要があります。

2015年より、「私たちな高齢者支援総合センター（地域包括支援センター）」と「文花高齢者みまもり相談室」では、地域にある社会資源を地域住民の皆様と情報を共にし、地域資源マップを作成しております。この度、これらの情報を「地域資源リーフレット」としてまとめました。地域で行っている体操、気軽に立ち寄ることのできるカフェ、サロン等の情報を紹介し、活用して頂くことで、地域交流につなげていきたいと考えております。これからの様々な情報を皆様にお届けいたします。ご期待下さい。

クローズアップ 賛育会

落語だけど 介護予防？

はなみずきホームの川崎一幸さんは1992年よりはなみずきホームや東京清風園で機能回復訓練員としてご入居の皆さんの機能の維持・向上のため日々働いています。実は彼には落語家「腰医亭（こしいてい）もんだ郎」という、もうひとつの名前があります。素人落語家として利用者、さらに地域の方々から人気を博し、最近では他法人の福祉施設や老人会からの出演要請もあり、休みを返上して活動しています。

5月には近隣の墨田区立曳舟図書館からの要請でボランティアとして高座に出演し、ファンのご利用者もかけつけました。この日限りの一番弟子である同僚の「介護つ亭紫（ゆかり）さん（石川紫さん）」とともに、古典落語「粗忽長屋」や介護保険をお題とした噺を地域の方々に披露しました。落語を楽しみながら、介護や介護保険のことも知ってもらうと図書館サポーターの方々も企画した高座は大成功でした。川崎さんは「江戸かつぽれ」や「南京玉簾」も免許皆伝と多才ですが、6年前に落語をはじめたきっかけは、施設の行事などで使えるネタをさらに増やそうと、行政主催の落語入門講座に参加したことでした。この講座の講師であった、落語協会真

打「入船亭扇好」師匠の素人落語塾の生徒となったそうです。

「稽古は月2回、今や居酒屋の聖地として有名になった葛飾区立石の勤労福祉会館で10名程度でわいわいがやがや楽しくやっています。お仲間も葛飾区在住の方が多く、柴又の寅さん記念館で定期開催を頼まれていきます。堀切の老人会や、地元のお祭り、デイサービス、サービスタ付高齢者向け住宅など、声をかけられればどこへでも参上し、仕事では得られない様々な経験をさせてもらっています。最近では地元地域包括支援センターからの依頼もあり、介護予防の住民活動の中で噺をさせてもらうことが多くなりました。気軽な気持ちではじめたことですが笑いを通して介護予防活動のサポートもでき、住民の皆さんのお役にたてて自分自身の活力にもなっています。」と川崎さんは話してくれました。

川崎さんはこれからも落語を通じて知り合った関係を大切に、楽しみながら地域貢献につながる活動を長く続けていきたいそうです。ますます落語の腕を磨き、ご利用者や地域の方々を楽しませてくださると思います。



ピックアップ 新入職員の声！ Vol.09

2016年4月から一緒に働く新しい仲間的心声をピックアップでご紹介



血液や尿等の検査で身体の状態を調べています。医療スタッフの一員としてサポートして頂けるよう頑張ります。
賛育会病院 臨床検査科
本間 千佳子(臨床検査技師)
(2016年4月採用)



受付から始まり、会計窓口まで毎日たくさんのお患者さんと接しています。
賛育会病院 医事課
長崎 里佳子(事務員)
(2016年4月採用)



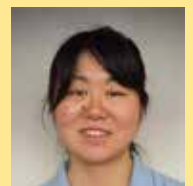
どんな時でも笑顔をお忘れず一生懸命頑張ります！
第二清風園
東海 麻由(介護員)
(2016年4月採用)



少しでも、皆様の笑顔を引き出し、活気付けられたらと思います。
清風園
田中 千博(看護師)
(2016年4月採用)



利用者様に丁寧なケア、声かけを心がけていきたいです。
マイホーム新川
白井 愛子(介護員)
(2016年4月採用)



一人前の介護員になれるように頑張ります。
マイホーム新川
中山 柚依(介護員)
(2016年4月採用)

熊本震災の被災者の方に 寄り添って

賛育会では、4月に発生した熊本震災被災者の方を支援するため、4月19日から約30名の職員を交代で派遣しております。日本YMCA同盟を通じて、益城町総合体育館で避難所運営をおこなっている熊本YMCAと協力して、避難所で必要とされる課題に一緒に取り組んでいきます。

具体的には、避難所にいる高齢者や障がい者の状況把握やトイレ・お風呂などの環境づくり・入浴介助や食事の配膳といった介護ケアを行ってきました。また避難されている方の情報把握や課題を確認し、罹災証明の取得支援などスムーズに避難所を退所できるようにお手伝いなど、現場の状況にあわせて多岐にわたる支援を、現地にいる他団体と協力して行っています。

また、熊本YMCAのスタッフ自身が被災者でもあります。その皆さんが休息をとりながら活躍できるように、お手伝いすることも重要です。被災地の支援は、息の長い支援が必要であり、今後も状況に合わせて支援のあり方を模索しながら、賛育会として支援を続けてまいります。

皆さんの応援ご協力をよろしくお願いたします。



見事試験に合格された皆さん、おめでとうございませう！ 資格試験合格者一覧

【介護福祉士】

- 塩野谷歩梨沙(東京清風園)
- 横山 絵梨(東京清風園)
- 岡部 優子(東京清風園)
- 西郡 麻衣(東京清風園)
- 増山 裕美(東京清風園)
- 島田 裕里(東京清風園)
- 岩田 敬子(東京清風園)
- 工藤 克矢(東京清風園)
- 高梨 博和(東京清風園)
- 橋本 友季(東京清風園)
- 小宮山利恵(東京清風園)
- 仲村 真美(東京清風園)
- 山本 真弥(はなみずきホーム)
- 淀川 忍(はなみずきホーム)
- 安藤 伸介(はなみずきホーム)
- 山本 英子(はなみずきホーム)
- 高橋 春美(はなみずきホーム)
- 久保 絢子(マイホーム新川)
- 竹村 舞美(マイホーム新川)
- 川瀬 歩美(マイホーム新川)
- 州崎 琴羽(マイホーム新川)
- 伊藤 英理(マイホーム新川)
- 小島由比乃(マイホーム新川)
- 花本千代子(マイホーム新川)
- 竹本 滯(清風園)
- 原田美樹子(清風園)
- 吉田 香織(清風園)
- 志村 佳子(清風園)
- 後閑 恵(清風園)
- 清水愛珠佳(清風園)
- 谷田 涼花(清風園)
- 林 和也(清風園)

- 石原 佳織(第二清風園)
- 榎田 美里(第二清風園)
- 東海 麻由(第二清風園)
- 伊藤留理子(第二清風園)
- 熊谷 悦子(第二清風園)
- 小泉 由美(第二清風園)
- 得田 陽子(第二清風園)
- 吉川 妙子(第二清風園)
- 酒井 明美(第二清風園)
- 春原 圭太(ゆたかの)
- 久野 嘉泰(ゆたかの)
- 長原 泰樹(ゆたかの)
- 小林 一範(豊野清風園)
- 清水由佳里(豊野清風園)
- 大日方希衣(豊野清風園)
- 丸山 明美(さんいくの家)
- 藤沢 育美(東海清風園)
- 小川 恵美(東海清風園)
- 清水まゆみ(東海清風園)
- 黒田太佳子(東海清風園)
- 植手 達也(相良清風園)
- 大森 優光(相良清風園)
- 戸田早江子(相良清風園)
- 清水 克子(相良清風園)
- 遠國 貴子(相良清風園)
- 加藤 玉樹(法人事務局)

【社会福祉士】

- 渡邊 玲(東京清風園)
- 鈴木美奈子(豊野清風園)
- 伊村祐貴子(東海清風園)
- 三ツ口 敦(東海清風園)

【介護支援専門員】

- 白須 沙織(東京清風園)
- 中川真理子(東京清風園)
- 会田志津子(東京清風園)
- 山本慎一郎(東京清風園)
- 加藤 寛子(東海清風園)
- 井戸 貢毅(東海清風園)

【精神保健福祉士】

- 石川 紫(はなみずきホーム)

【助産師】

- 高嶋いづみ(賛育会病院)
- 酒井 和華(賛育会病院)

【看護師】

- 久保美恵子(賛育会病院)
- 佐藤 美花(賛育会病院)
- 富沢 淑子(豊野病院)

【薬剤師】

- 小崎 柔葉(賛育会病院)

【臨床検査技師】

- 本間千佳子(賛育会病院)
- 川又 愛(賛育会病院)

【保育士】

- 村上 希美(さんいく保育園清澄白河)

【第二種衛生管理者】

- 中山 順(第二清風園)

法人・事業所行事

- 2016年
 - 9月25日 さんいくフェスタ(賛育会病院、中央・墨東事業所)
 - 10月16日 オープンハウス(はなみずきホーム)
 - 11月1日 賛育会チャリティーコンサート2016
- 2017年
 - 3月18日 創立99周年記念式典

賛育会ニュース 第636号 2016年春号

編集発行人・西原良信

発行所・社会福祉法人 賛育会

東京都墨田区太平3-17-8

電話 03-3622-7614

印刷(有)エースプリント